

小屋裏施工例資料 02

(切妻屋根・寄棟屋根構造)

- 1・・・切妻屋根構造(換気口を設けての取付)取付Pタイプ
- 2-3・・・寄棟屋根構造(フレキシブルカップリングの取付)
- 4-5・・・給気電動シャッター取付
- 6・・・プッシュ式ガラリ取付
- 7・・・本体の配線
- 8・・・温度センサーの取付
- 9-10・・・コントローラーの取付

※ この商品の注意事項をよく知っていただき、正しく取り付けていただくために
商品に添付しています取扱説明書をよくお読みください。

当社ウェブサイトより取扱説明書は無料ダウンロードができますのでこちらも
ご利用ください。

セイホープロ

検索

www.seiho-sdk.co.jp

1・・・切妻屋根構造(換気口を設けての取付)取付Pタイプ



①施工前の外観



②外壁にφ105～110の穴を開けます。
※下穴は、壁厚さ10mmまではφ105
それ以上はφ110で開けてください。



③外壁側からパイプフードを取付けた
アルミダクトを天井裏に差しこみます。



④市販のコーキング材でパイプフードの
周りを固定します。



⑤本体を天井裏の中央の高さに取り付けます。



⑥パイプフードに取り付けたアルミダクトを
本体まで伸ばし粘着テープで固定します。



⑦粘着テープがすき間無くしっかり
貼れているか確認してください。



⑧施工完了
※パイプフードは必ず標準付属品を
ご利用ください。市販品では風量の低下や
ネットの目づまり等不具合が発生する
可能性があります。



※市販の硬質建材用自由錐等での穴あけもおすすめします。
φ40～200mmまで調整可能。
必ず使用方法の確認をしてください。

2・寄棟屋根構造(フレキシブルカップリングでの取付)



① 軒天板にφ150の穴を開ける。



② アルミダクトを3～400mm長にカットします。



③ フレキシブルカップリング(オプション)



④ カットしたアルミダクトをフレキシブルカップリングに粘着テープで固定します。



⑤ 天井裏側へ差し込むフレキシブルカップリングの先端をつぶしておくとしこみがスムーズです。



⑥ フレキシブルカップリングを軒天板の穴から軒先へ差しこみます。



⑦ 軒天に入れたフレキシブルカップリングを天井裏へ差しこみます。アルミダクトは軒天板の穴から外側に出してください。



⑧ 丸・平型換気口のルーバーを外しアルミダクトを内径に挿入し、先端を換気口吹出し面にあわせて粘着テープで固定する。

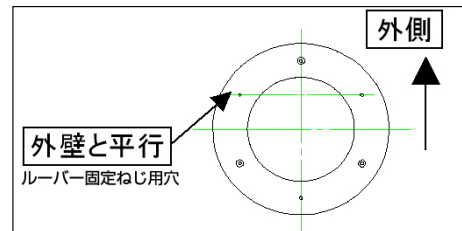
3・寄棟屋根構造(フレキシブルカップリングでの取付)



⑨丸・平型換気口を軒天側に押込んでネジで固定する。

※注意

ルーバー固定用ねじ穴を壁面と平行にします。



⑩ガラの吹き出し方向が外側に向く様に合わせる事。



⑪ルーバーをネジで固定する。
※外側に吹き出し風が出るようルーバー向きに注意すること。



⑫天井裏に差し込んだフレキシブルカップリングの位置を決め、先端の形を整えてください。



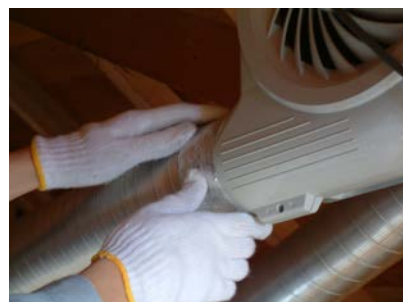
⑬天井裏側のフレキシブルカップリングとアルミダクトを粘着テープで固定する。



⑭本体を天井裏の高い位置に取り付けます。



⑮フレキシブルカップリングに固定したアルミダクトを本体まで伸ばし、粘着テープで固定する。



⑯粘着テープがすき間無くしっかり貼れているか確認してください。

4・・・給気電動シャッター取付(電動タイプ)



①φ150の穴を開けます。
シャッター固定ねじが天井裏の補強材に
しっかり固定できるような所を選びます。



②配線用のφ15の穴を開けます。



③VVFケーブルを段剥きして
給気電動シャッターに配線します。



④給気電動シャッターと配線したVVFケーブルを
差しこみ、ねじで4箇所固定してください。



⑤しっかり固定されているか確認し、
開閉カバーを取り付けます。



⑥開閉カバーを取り付けた状態。

5・・・給気電動シャッター取付(電動タイプ)



⑦給気電動シャッターに配線したVVFケーブルを換気システムの電源コードに差し込んでください。



⑧コネクタにキャップを被せてビニルテープを半幅以上重ね3回以上巻いて固定してください。



⑨天井裏から見た補強材との位置関係。



⑩換気システムと連動しているか動作チェックをして取り付け完了。

6・・・プッシュ式ガラリ取付(手動タイプ)



①φ150の穴を開けます。
ねじがしっかり固定できるように天井裏の
補強材付近に開けます。



③φ4のタッピンねじで4箇所しっかり
固定してください。
※固定用ねじは付属されていません。



⑤開閉カバーを取り付けた状態。



⑦手動開閉できるか確認して取り付け完了。
(3段階開閉調整)



②プッシュ式レジスターを差しこみます。



④開閉カバーをスライドさせて取り付けます。

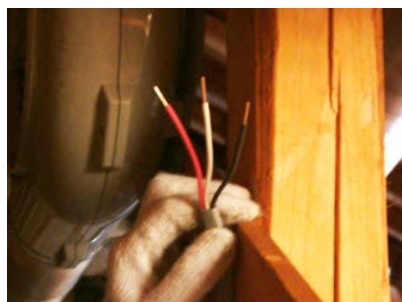


⑥天井裏から見た補強材との位置関係。

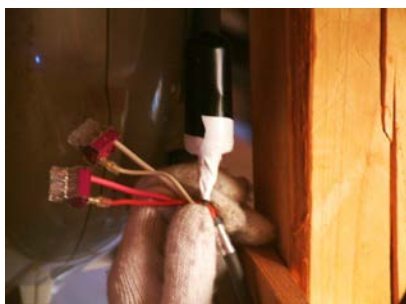
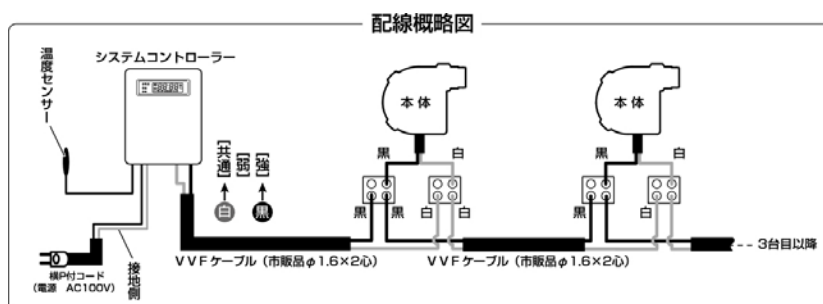
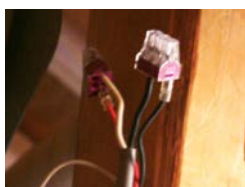
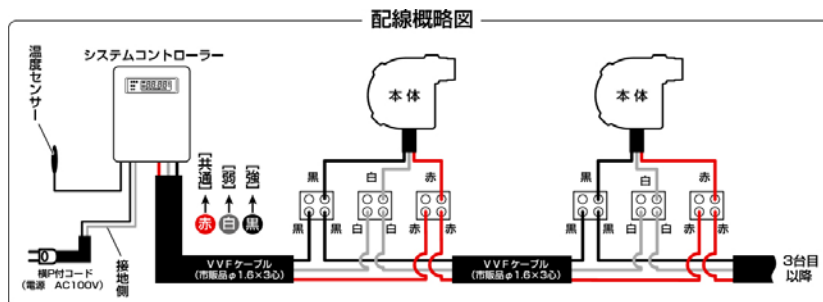
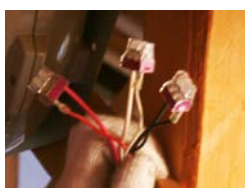
7・・・本体の配線



①本体を取り付けます。

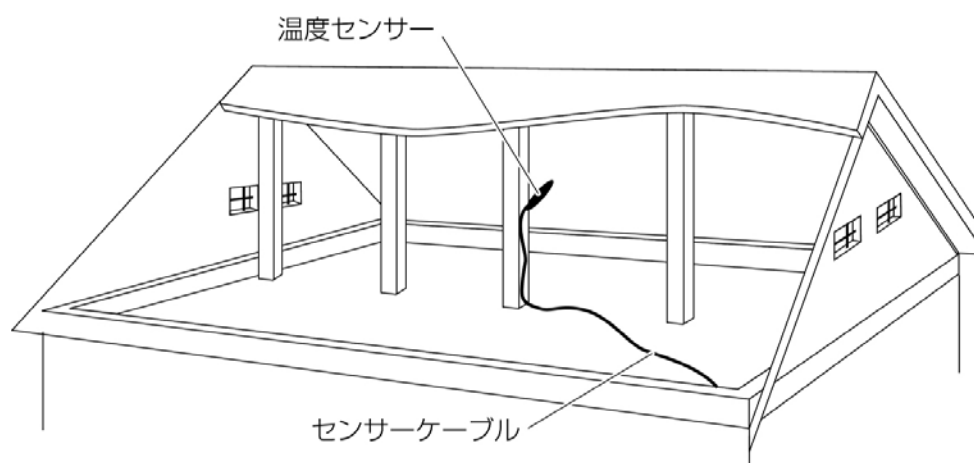


②VVFケーブルを10～13mm段剥きし、曲がり等があれば直してください。



④全てのコネクタにキャップを被せて
ビニルテープを半幅以上重ね
3回以上巻いて固定してください。

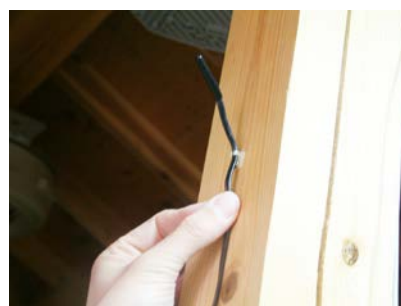
8・・・温度センサーの取付



温度センサーは、天井裏の中央部に取り付けてください。
※効果的な取付位置は家屋によって異なります。
※換気扇近くには温度センサーを取り付けしないでください。
センサーケーブルに傷をつけないでください。



①天井裏の中央部にミニクランプを
ねじで取り付けます。



②温度センサーをミニクランプに挟み込み
固定してください。
※正確に温度を測定するため、木部や
鉄鋼部に温度センサーがふれないように
取り付けてください。

9・・・コントローラーの取付



①コントローラーの取り付け位置を決める。



②取付け用下穴の位置決めをします。



③穴を開ける。



④天井裏の本体からの配線を引き出し
VVFケーブルを段剥きする。



⑤電線の先端が突き当たるまで差込み
端子ねじを確実に締めます。
※適正締め付けトルク1.2～1.6N・m
(12～16kg)



⑥結線完了。
電線の色に注意してください。



⑦φ6の下穴を開けプラスチックアンカーを打ち込みます。



⑧パネルなどの壁面に取り付ける際は
プラスチックアンカーを使用してください。

10・・・コントローラーの取付



⑨コントローラーをねじで固定します。



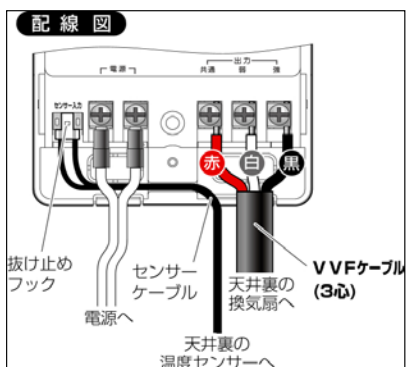
⑩しっかり固定できている事を確認してください。



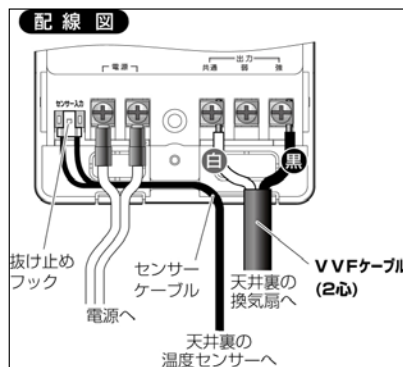
⑪端子カバーをかぶせて必ずねじで固定してください。



⑫最後に動作チェックをしてタイマーカバーをかぶせて結線完了。



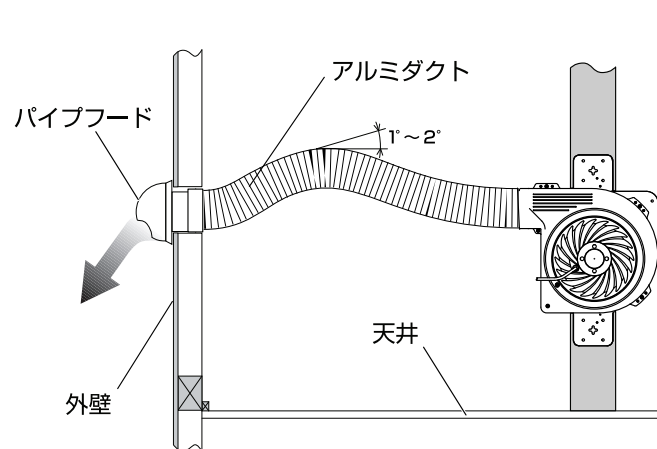
⑬VVFコード(CF-240の場合)



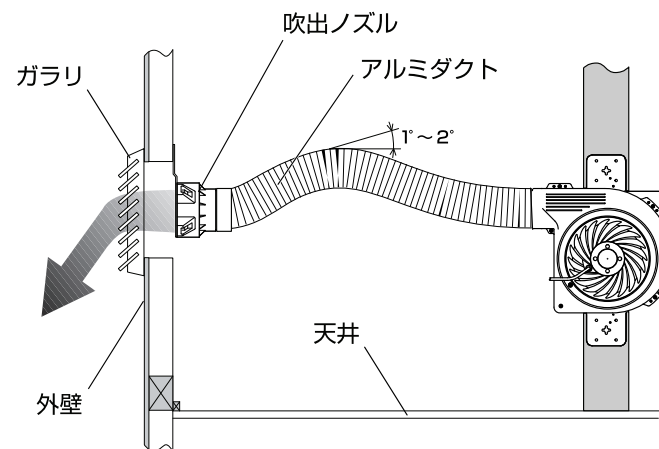
⑭VVFコード(CF-400の場合)

天井裏換気ノズル施工例一覧

切妻の場合

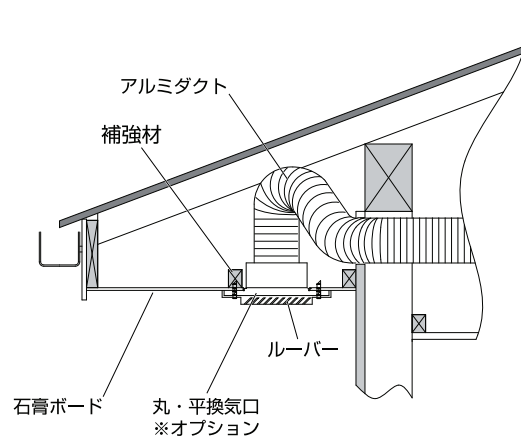


パイプフードタイプ

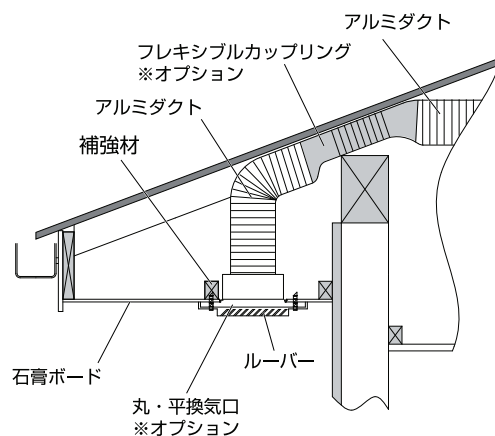


吹出ノズルタイプ

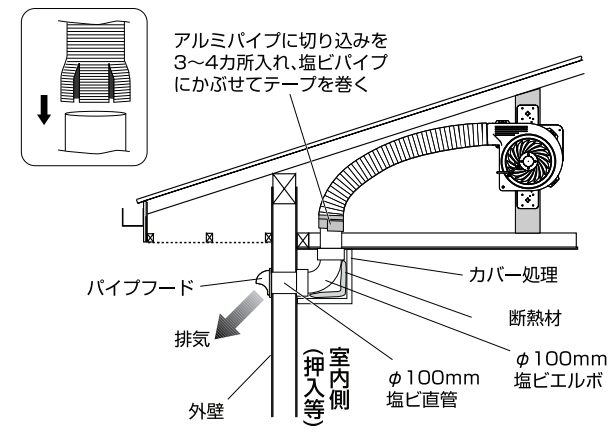
寄棟の場合



軒天へダクトが通るスペースがある場合の取付



フレキシブルカップリングを利用したの取付



新築、リフォーム時に予め室内側（押入れ、クローゼット内等）に準備をして取付ける場合